

<例会山行報告>

大文字山(御陵三山)

- 「日時」 2024年5月19日(日) 小雨
- 「参加者」 CL I井、SL K藤、K原(写真)、N野、K藤、S田、Y山
(体験)、N村久(記録)
- 「行程」 JR大津京駅改札口集合8:30~長等山9:20~ 灰山
庭園跡9:45~お願い観音10:34~雨社10:45~大
文字山(昼食休憩)11:07~11:40~大日山12:10~
神山12:51~聖山13:05~ 鏡山 13:18~疎水
13:45~山科駅14:08

JR大津京駅改札口に集合後皇子山公園方面へ向かう。公園入り口左にある小道を登り法明院を左に見ながら進み161号線バイパスの下をくぐり抜け山道に入る。

道の途中に杉に打ち付けたお札などが見られ、長等山が仏教的に大切な山であることを実感しました。

9:03小休憩を取る、リーダーが「ここからの坂が本日で一番きつい坂です」と説明され、ここだけ頑張れば後は楽(?)とカづけつつ登り、9:20に長等山到着。

8分間の休憩の後灰山庭園跡へ向かって歩く、鉄塔の手前の林のところの後ろからリスがいるとの声が、振り返ると左側の林の中に木を上り下りする一匹のリスが!

関西でも見られるとはと感激しました。

灰山庭園跡も山の中に美しい枯山水が忽然と現れ、続くお願い観音、雨社など山の歴史を感じられました。

この日は雨に変わる予想でしたので、お願い観音では晴天を願い、雨宮(雨乞いの宮らしい)では拝まないように気をつけました。

雨社の並びにある、水神の泉から流れ出た水が湿地を作り、クリンソウが花を咲かせていたり、途中エゴの木の花も楽しみながら歩き11:07に大文字山に到着。

登山中それまでは誰にも会わなかったのに大文字山だけは人で一杯でした。昼食後はポツポツの雨が少し強くなってきたのでカッパを着て次の目的地

へさすが山の会、大文字山だけで満足せず、御陵三山をめざします。
なだらかなアップダウンを繰り返しつつ、神山(231m)、聖山(230m)、
鏡山(257m)と一気に制覇した後は疎水に向かってどんどん下っていきます。

雨がシトシト降った事もあり緑色に苔むした岩など滑りやすい下り道でしたが全員無事に疎水沿いまでおりる事が出来ました。

大文字山、御陵三山、歴史と自然を堪能出来る充実の一日でした。

体験で参加された横山さんですが、登山を始めて1年ということでしたが、綿向山、金剛山など1人で登っておられたそうで、今回グループで登ることが楽しくて安全であると実感されていました、若い会員が増えそうで嬉しく思いました。

